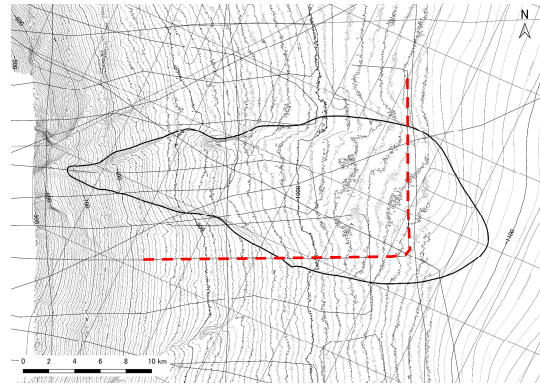
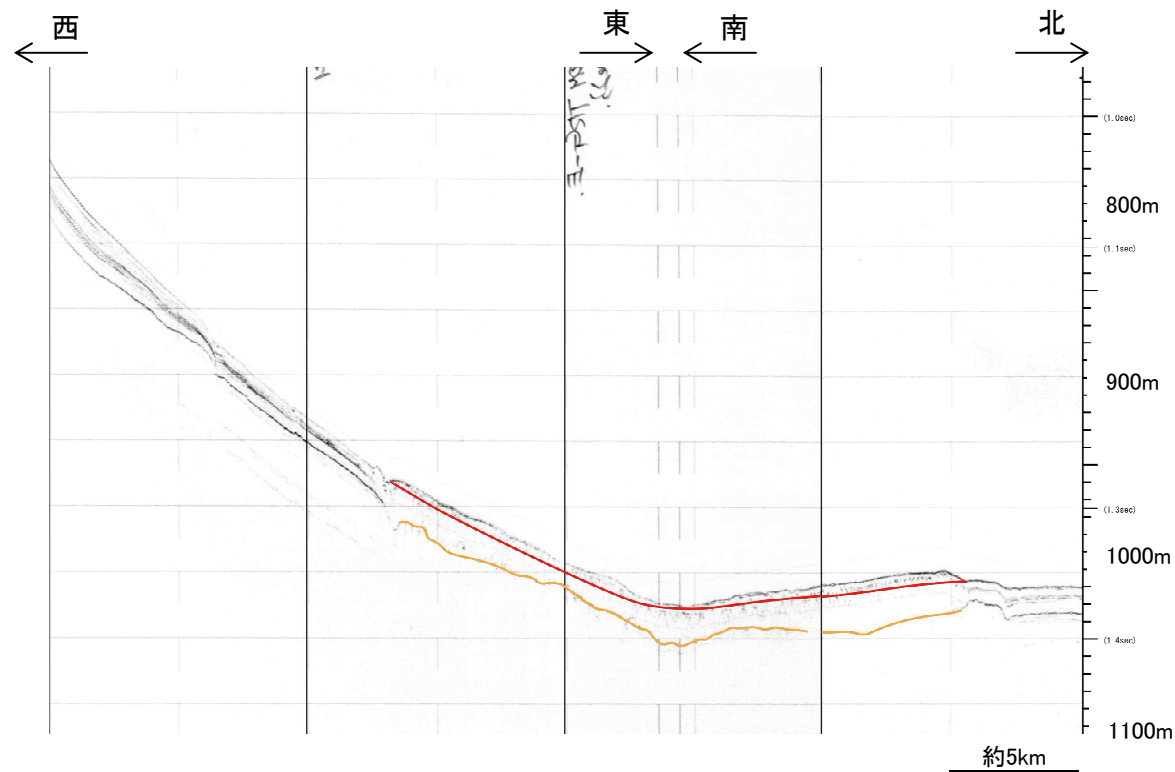


V. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.2 尻屋崎沖の海底地すべり

3.2.2 崩壊域, 堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定結果: 23測線, H-2測線



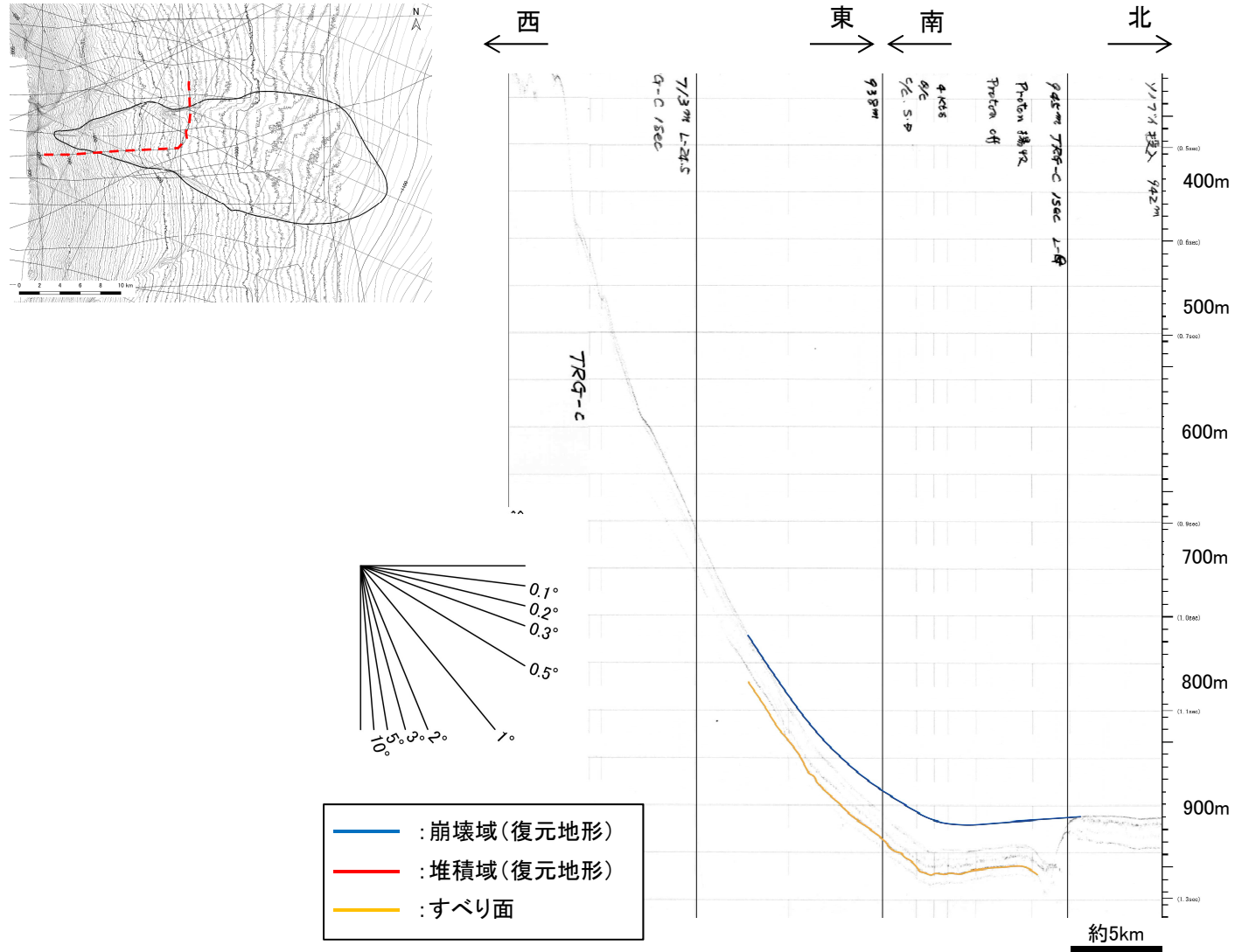
- : 崩壊域(復元地形)
- : 堆積域(復元地形)
- : すべり面



23測線, H-2測線

V. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.2 尻屋崎沖の海底地すべり

3.2.2 崩壊域, 堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定結果: 24.5測線

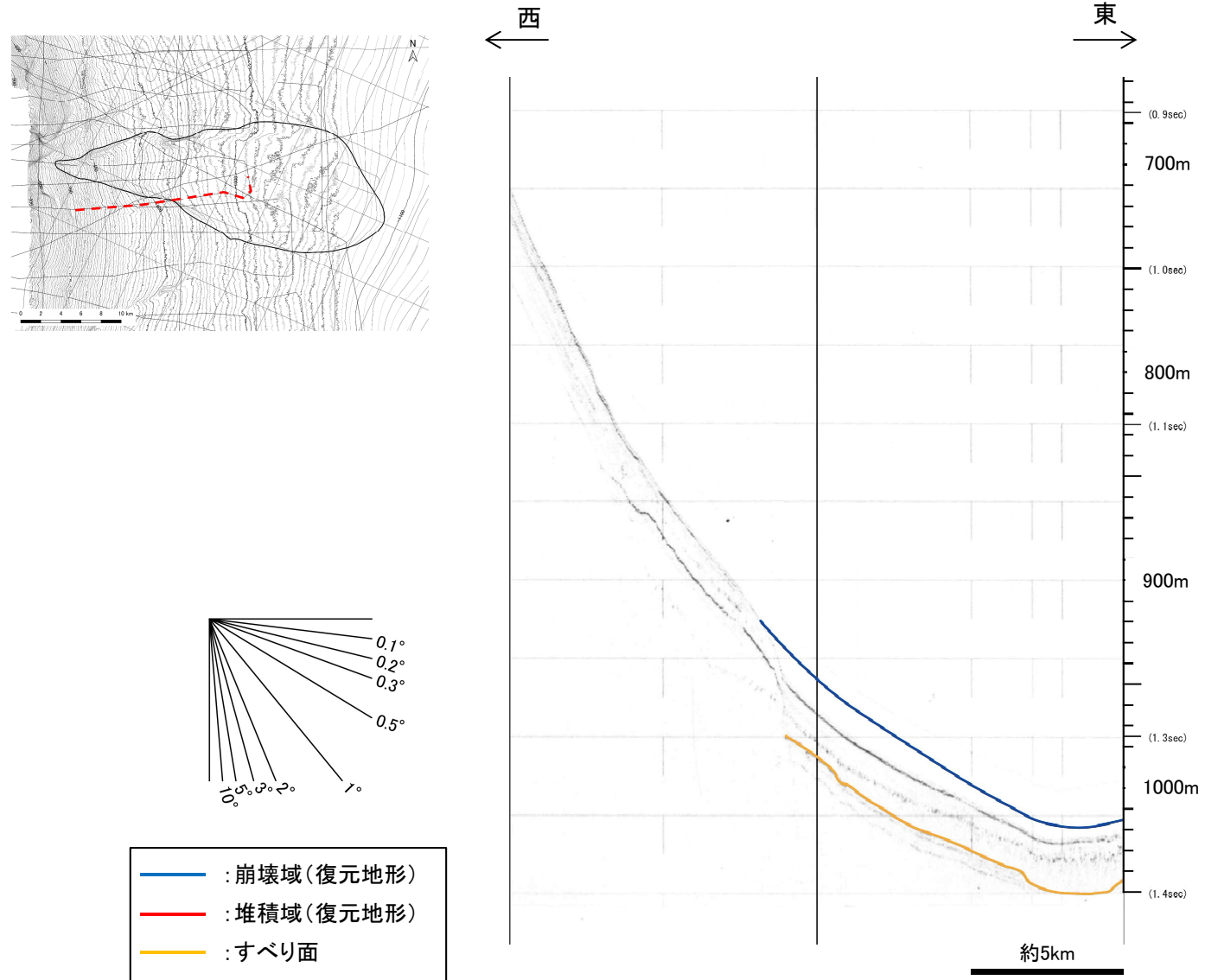


24.5測線

V. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.2 尻屋崎沖の海底地すべり

3.2.2 崩壊域, 堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定結果:24-1測線

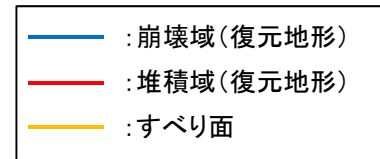
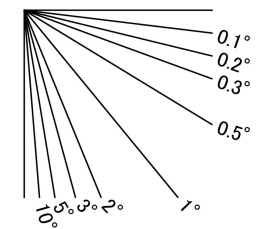
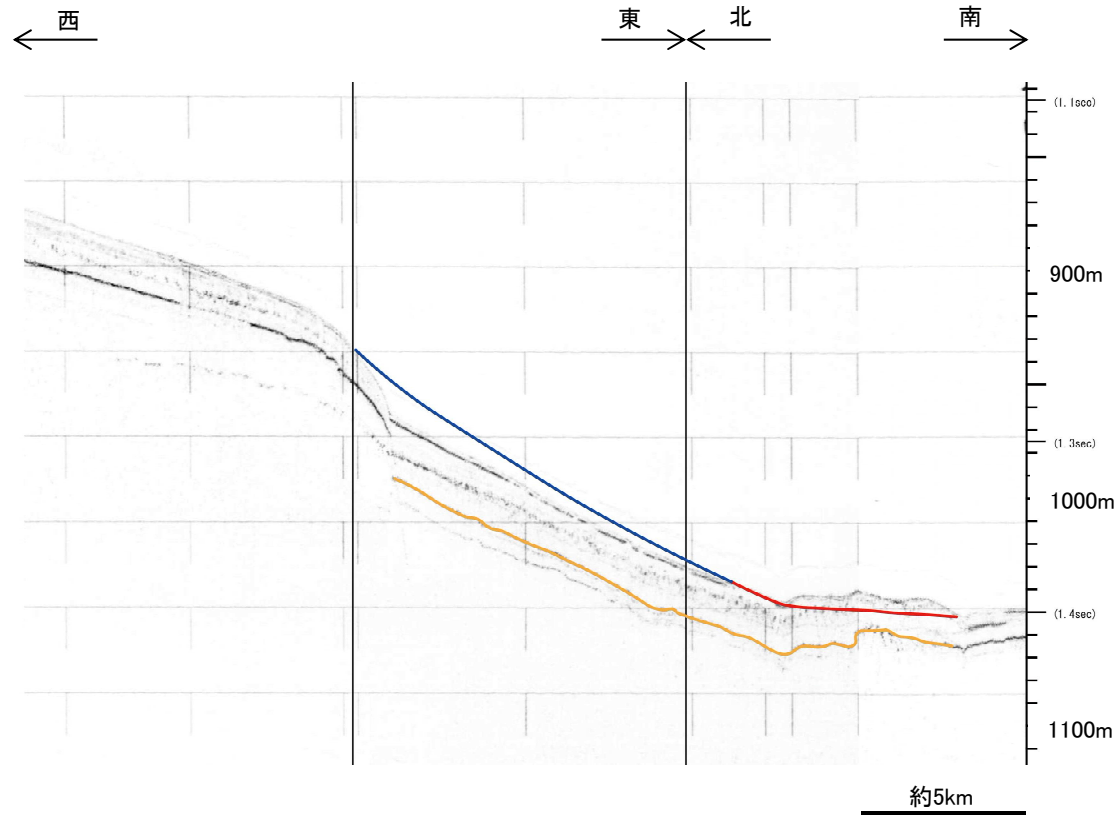
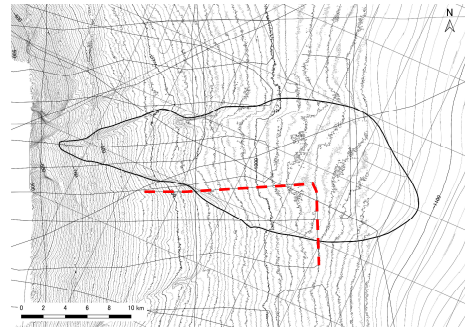
S209



24-1測線

V. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.2 尻屋崎沖の海底地すべり

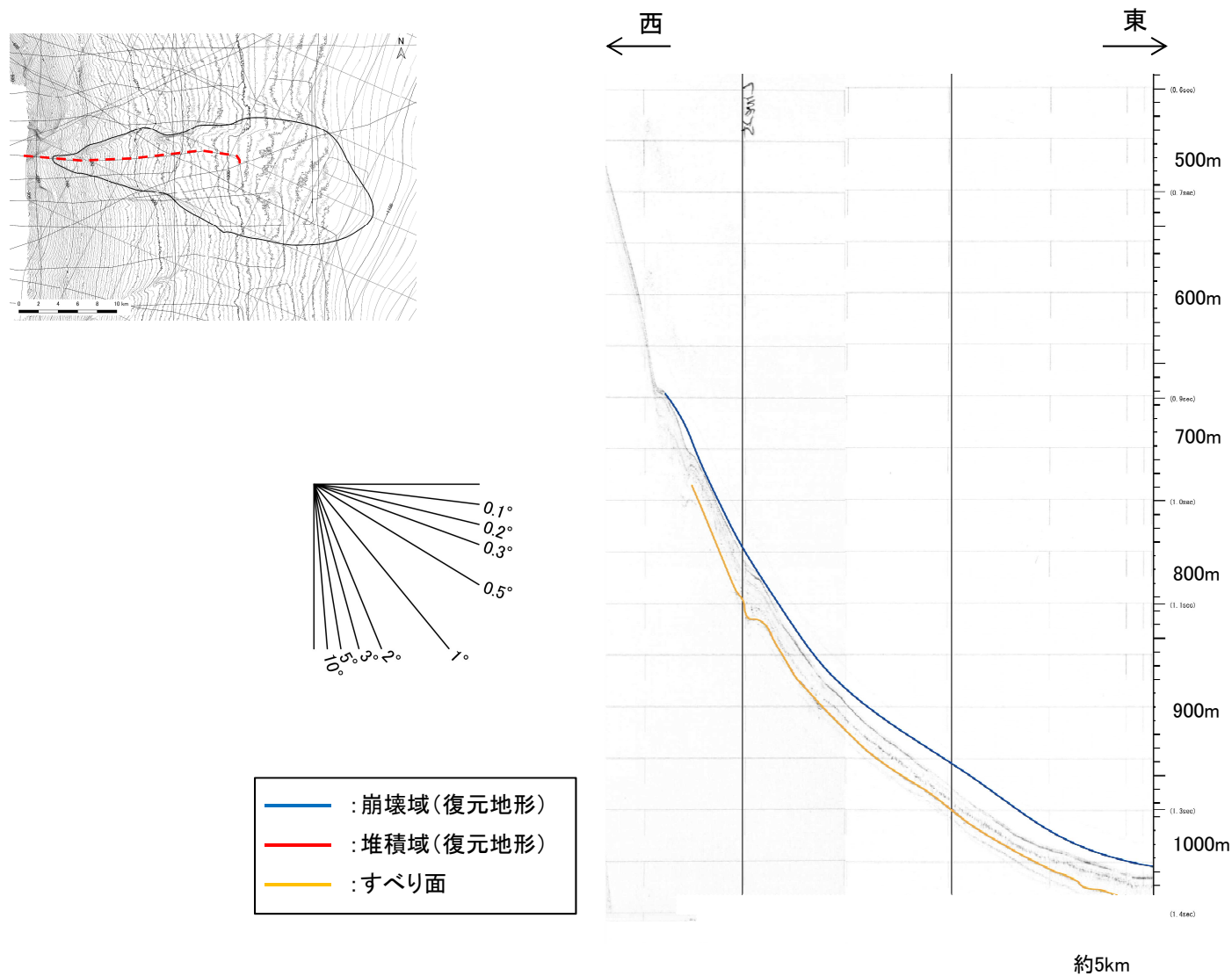
3.2.2 崩壊域、堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定結果:24-2測線



24-2測線

V. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.2 尻屋崎沖の海底地すべり

3.2.2 崩壊域, 堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定結果:25-2測線

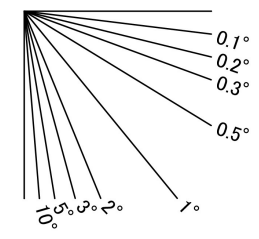
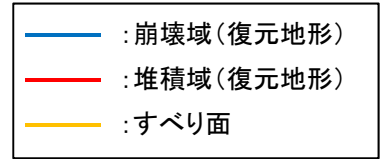
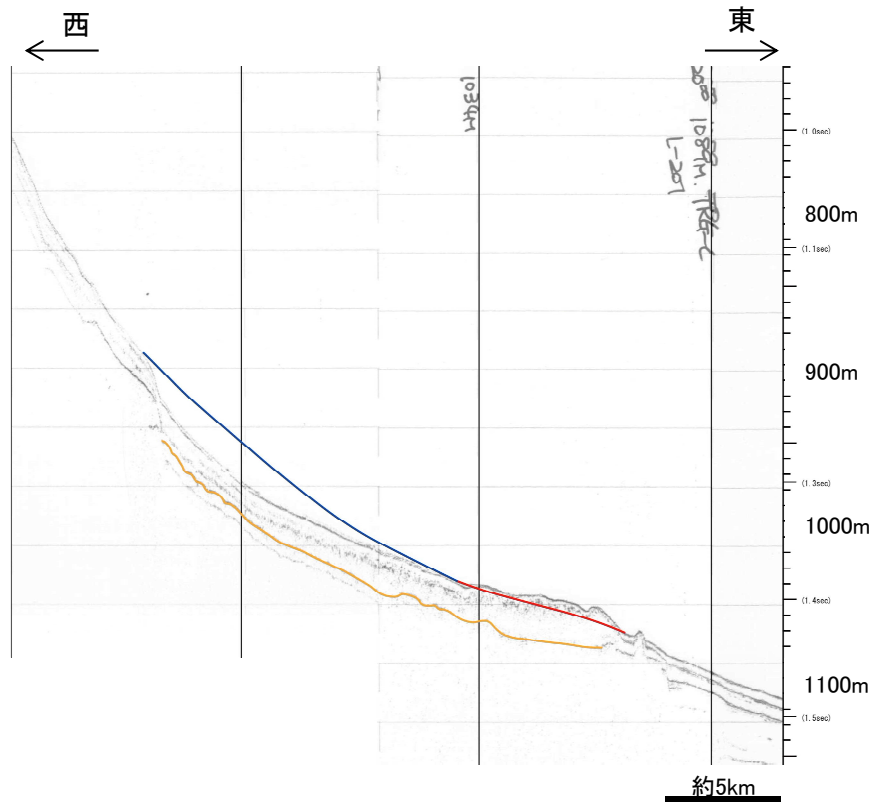
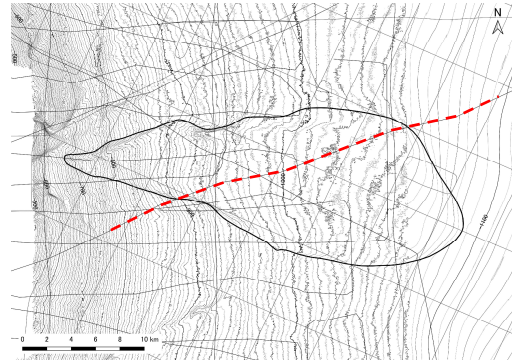


- : 崩壊域(復元地形)
- : 堆積域(復元地形)
- : すべり面

25-2測線

V. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.2 尻屋崎沖の海底地すべり

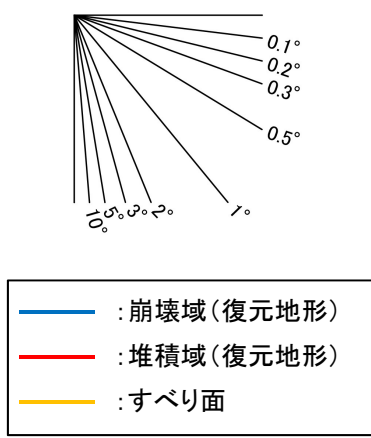
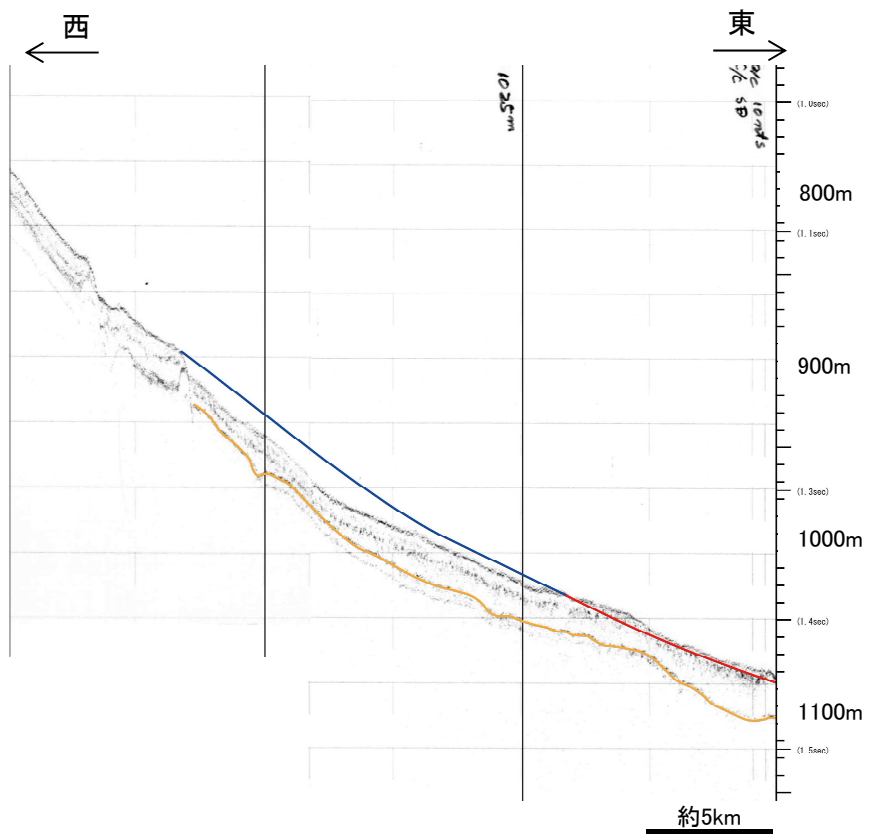
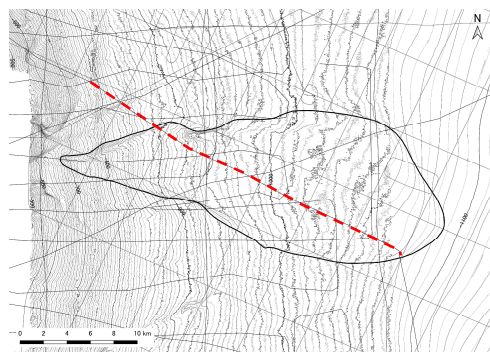
3.2.2 崩壊域、堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定結果:201測線



201測線

V. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.2 尻屋崎沖の海底地すべり

3.2.2 崩壊域, 堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定結果: 203測線

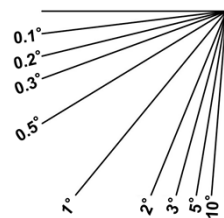
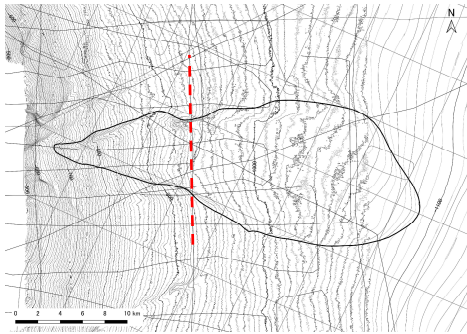


203測線

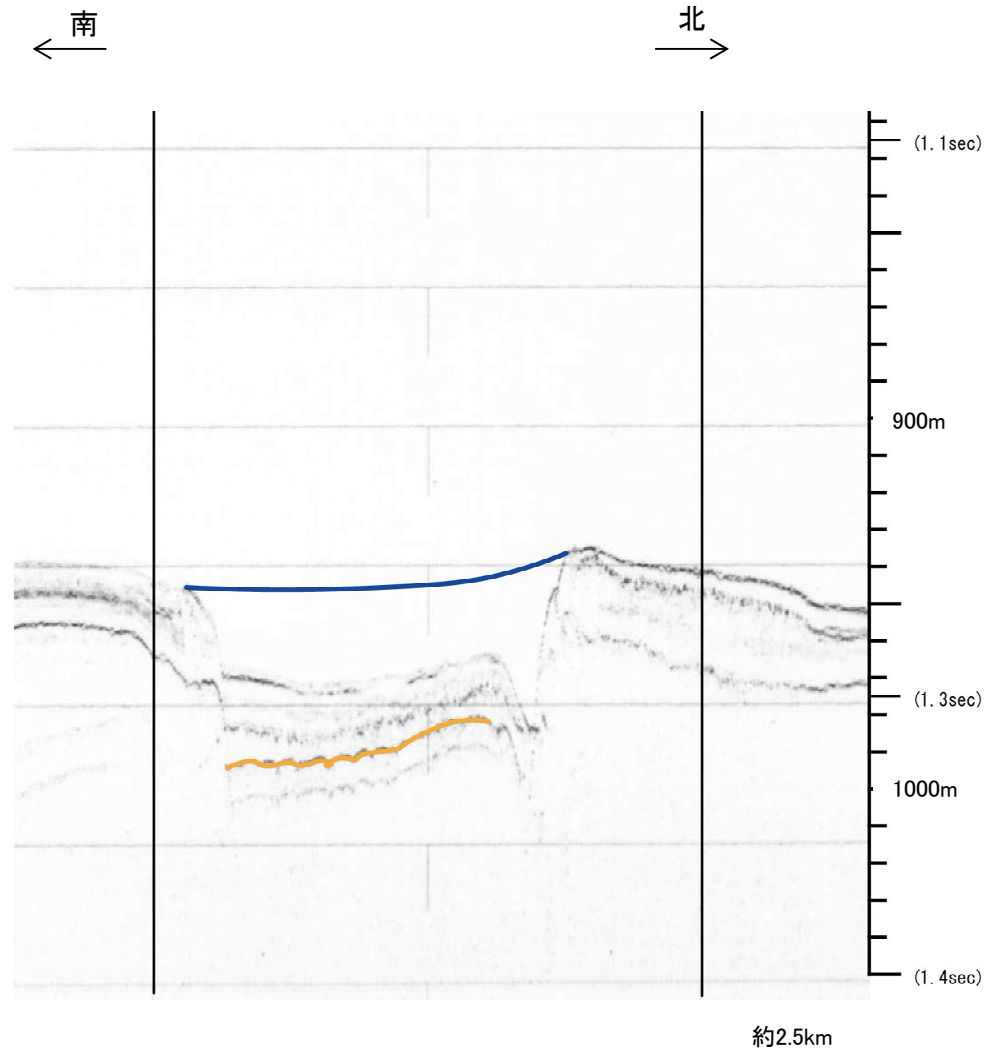
V. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.2 尻屋崎沖の海底地すべり

3.2.2 崩壊域, 堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定結果: G-3測線

S209



- : 崩壊域(復元地形)
- : 堆積域(復元地形)
- : すべり面

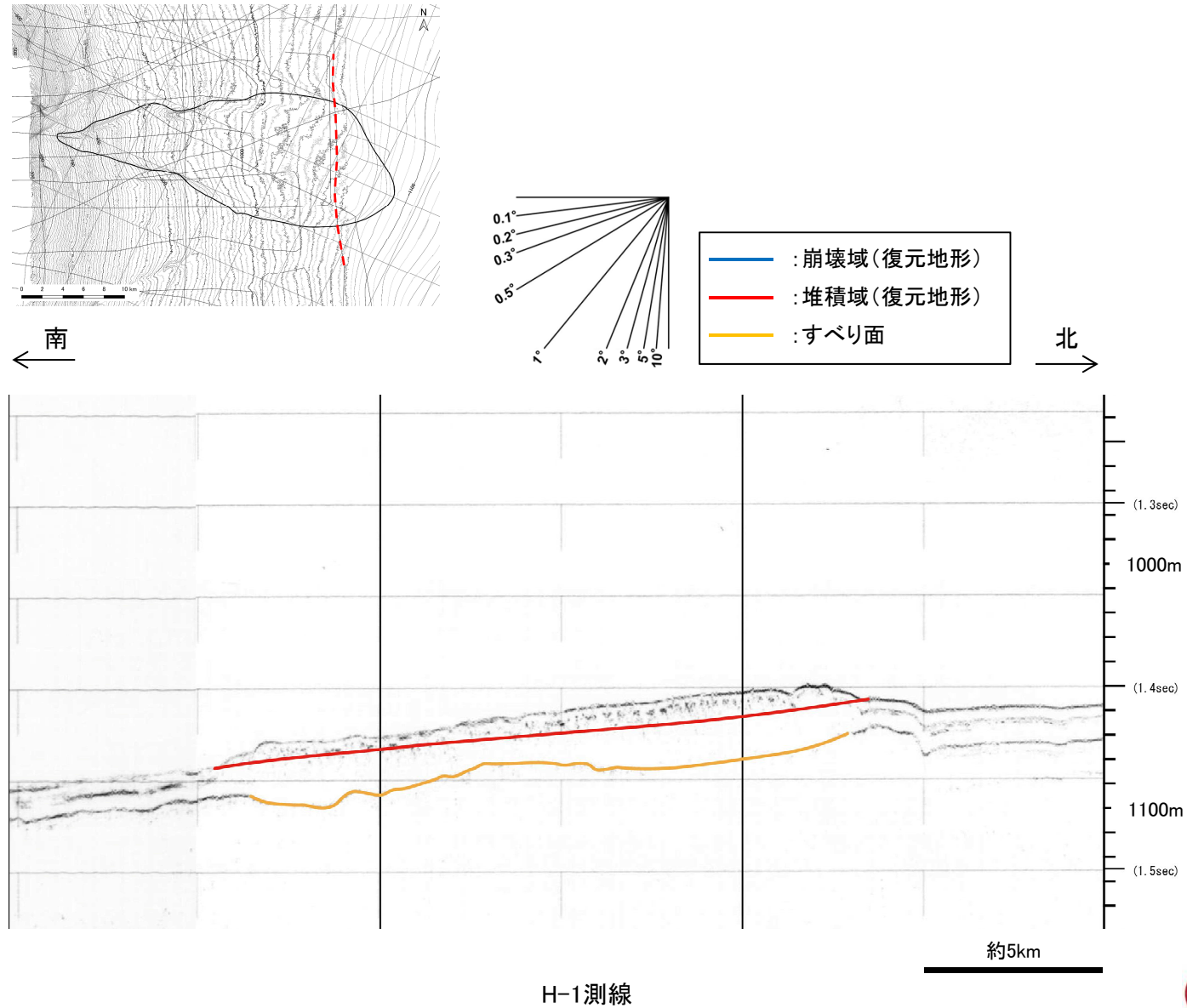


G-3測線

V. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.2 尻屋崎沖の海底地すべり

3.2.2 崩壊域, 堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定結果:H-1測線

S209



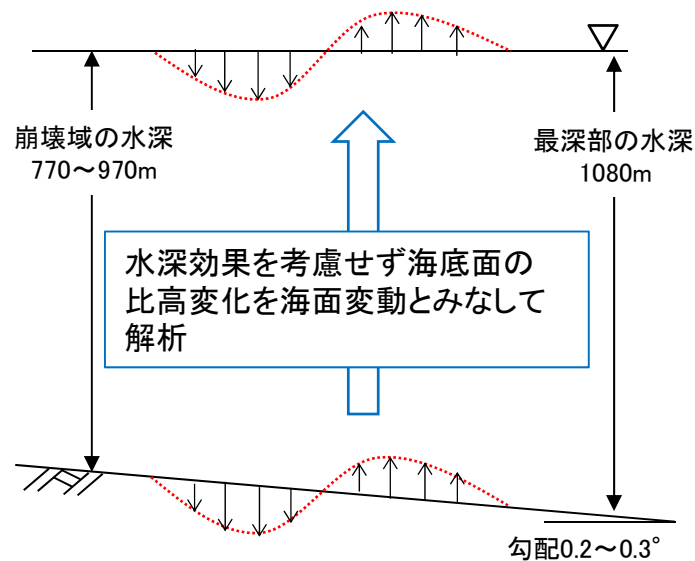
V. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.2 尻屋崎沖の海底地すべり

3.2.3 影響検討解析: 検討方針

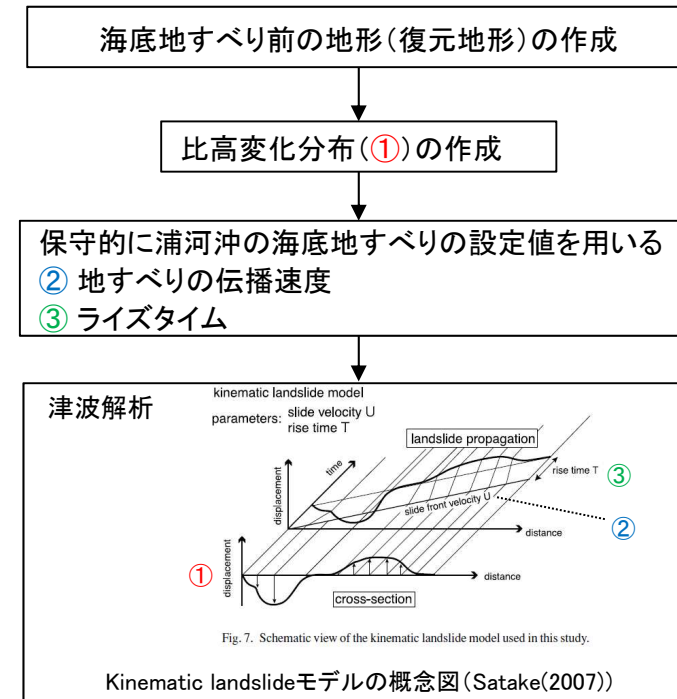
S209

- ・ 尻屋崎沖の海底地すべりの発生形態は並進すべり型で、厚さ15~25m程度の地すべり土塊が、水深約700~1100m、勾配0.2~0.3°程度の極めて緩やかに傾斜した層理面をすべり面として、繰り返しの移動により発生した可能性があることから、同海底地すべりに伴う津波はほとんど発生していないと考えられる。
- ・ ただし、発電所への津波高さに及ぼす影響を定量的に確認することを目的に、影響検討の位置付けで津波解析を実施する。
- ・ 影響検討解析は、①尻屋崎沖の海底地すべり単独、②浦河沖と尻屋崎沖の海底地すべりの同時活動の2ケースを実施する。
- ・ 解析モデルについて、尻屋崎沖の海底地すべりの発生形態及び海底地すべり地形の特徴から、海水・土砂層間の相互作用力及び水深を考慮する二層流モデルでは、津波はほとんど発生しないと考えられることから、水深効果を考慮せず海底面の比高変化を海面変動とみなすKinematic landslideモデルを用いる。また、解析に用いる地すべり伝播速度及びライズタイムは、保守的な条件となるよう、浦河沖の海底地すべりの設定値を用いる。

■ Kinematic landslideモデルによる解析概念図



■ 解析フロー



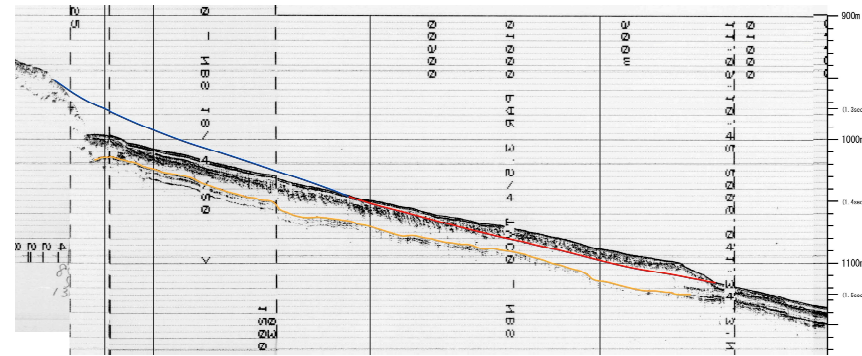
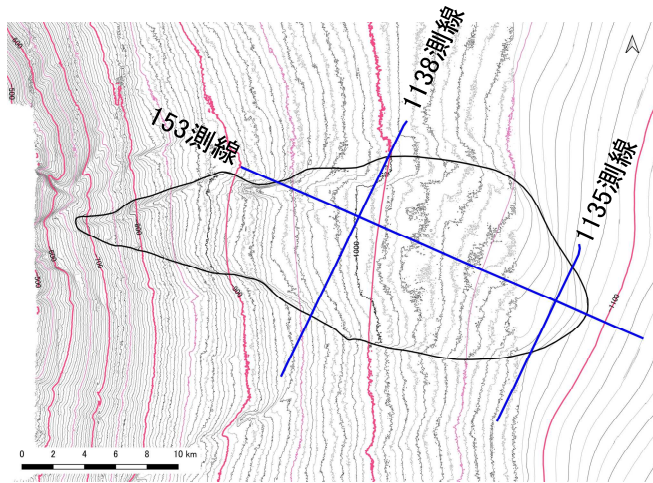
V. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.2 尻屋崎沖の海底地すべり

3.2.3 影響検討解析:海底地すべり前の地形(復元地形)の作成

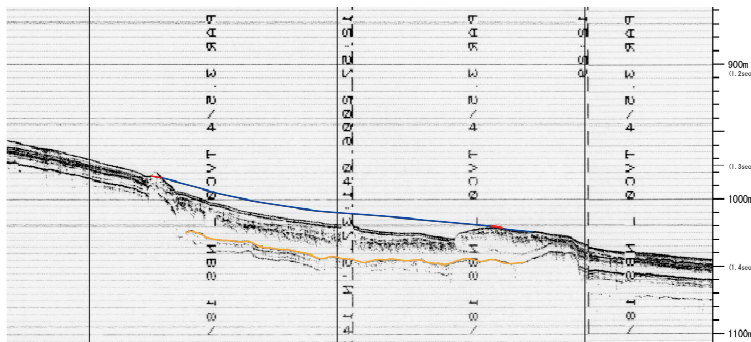
S209

- 海底地すべり前の地形(復元地形)は、海上音波探査記録を用いて崩壊域、堆積域及び海底地すべりのすべり面を推定し、海底地すべり地形周辺の海底地形(等深線)との関係、崩壊土量と堆積土量の収支のつり合いを考慮して作成した。
- 海底地すべり前後の等深線図及び海上音波探査記録を用いた崩壊域、堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定結果を以下に示す。

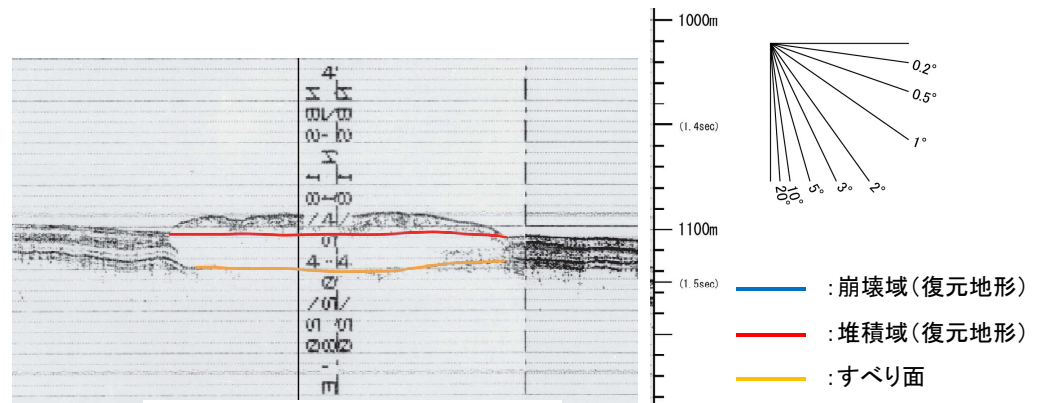
【海底地すべり前後の等深線図及び海上音波探査記録を用いた崩壊域、堆積域及びすべり面の推定結果】



153測線



1138測線



1135測線

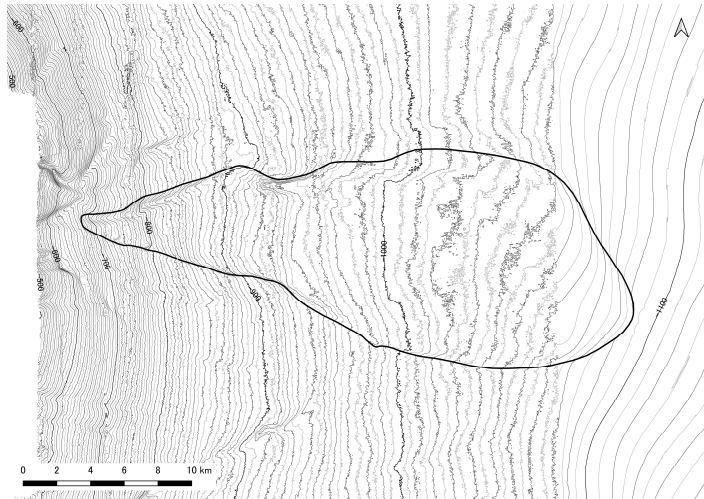
V. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.2 尻屋崎沖の海底地すべり

3.2.3 影響検討解析: 比高変化分布の作成

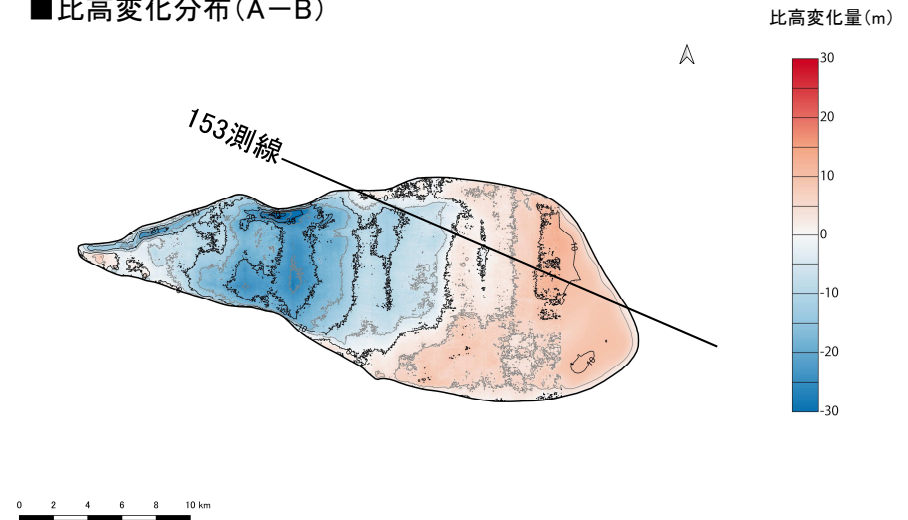
S209

- 海底地すべり地形(現地形)と海底地すべり前の地形(復元地形)から作成した比高変化分布を以下に示す。

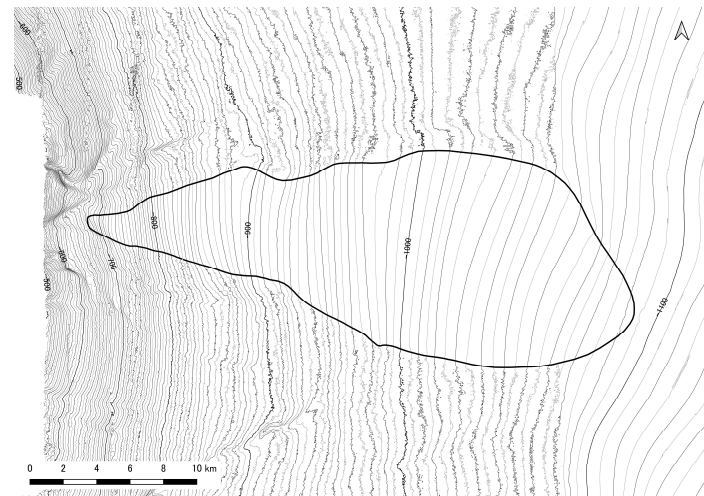
■ 海底地すべり地形(現地形)(A)



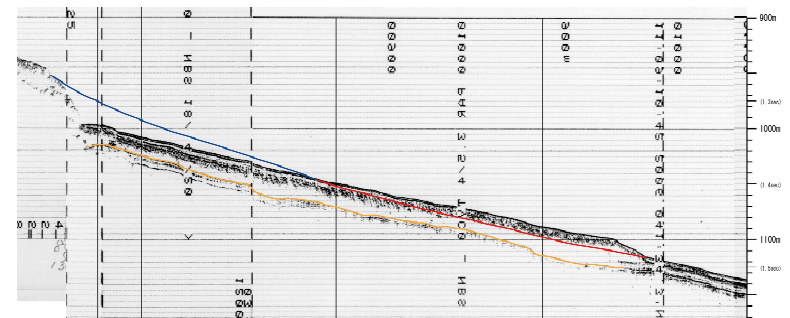
■ 比高変化分布(A-B)



■ 海底地すべり前の地形(復元地形)(B)



153測線



— : 崩壊域(復元地形)

— : 堆積域(復元地形)

— : すべり面